

和太鼓 暁コンサート2025

和楽 響奏

—わがくきょうそう—

～今に響く、和の鼓動～

2025.2.24 [月・休] 14:00開演 (13:30開場)

なかのZERO小ホール
東京都中野区中野2-9-7

出演 和太鼓 暁
鷹-TAKA-、染谷美里、小林美優、鈴木海、森住秀斗

チケット
<全席指定>
一般 3,000円
小・中学生 1,500円

※未就学児入場不可
※当日券500円増し
※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更等はできませんのでご了承ください。
※車椅子のお客様はなかのZEROチケットセンターへお問い合わせください。

チケット取り扱い なかのZEROチケットセンター
03-3382-9990

2024年11月24日(日)10:00～ チケット一般発売開始



〒164-0001 東京都中野区中野2-9-7
JR・東京メトロ東西線 中野駅南口より徒歩8分

主催:和太鼓 暁/なかのZERO指定管理者 問い合わせ:なかのZERO事業課 03-5340-5043

※本事業は、地域文化の振興を図るため、中野区が指定管理者へ実施を義務付け、指定管理者が企画・実施している事業です。



和太鼓 暁

鷹-TAKA-が主宰するプロ和太鼓チーム。2013年結成。チーム名の「暁」には「和太鼓界に新たな夜明けを!」という意味が込められている。男性の力強さと女性のしなやかさを併せ持ち、「進化する和太鼓」をコンセプトに東京を拠点に全国各地にて演奏活動を行う。メンバーの男女それぞれが大太鼓コンテスト個人で日本一と文部科学大臣賞を受賞。チームとしても三度の日本一と文部科学大臣賞を受賞しており、個人・団体双方での日本一獲得は他に類を見ない。日本一の和太鼓を軸にした和太鼓演奏に加え、書道パフォーマンスや津軽三味線・篠笛・尺八などの和楽器を織り交ぜた演出はまさに唯一無二。和太鼓が持つ本来の音の響き「一打」を大切に、一音一音、一振り一振りに気持ちを込めて演奏する。また、主宰の鷹-TAKA-は教員免許を所持し、青少年への「教育」という観点からの演奏には教育関係者からも多数の支持を得ている。

2016年 第9回知多半島太鼓祭(愛知県)白砂和太鼓コンテスト夏の陣 最優秀賞(日本一)

2017年 第48回岡谷太鼓まつり(長野県)世界和太鼓打ち比ベコンテスト 最優秀賞(世界一)・文部科学大臣賞

2017年 でちこんか(愛媛県)第3回鬼のお太鼓コンテスト 最優秀賞(日本一)

鷹-TAKA-

小学1年時に家族で地元の和太鼓チーム「江戸和太鼓胡蝶乱」に人会い、和太鼓を始める。10年間チームで活動し、高校3年時に和太鼓の世界大会といわれる「東京国際和太鼓コンテスト」大太鼓の部に出場。初出場ながら審査員特別賞を受賞し、これを機に独立。多くの人に「自分の太鼓を広めていきたい!」という想いから2009年に中野区で和太鼓教室「打楽-DAGAKU-」を立ち上げ、指導を開始。「打って楽しく、見て元気、心躍る太鼓」をコンセプトに子どもから大人までの幅広い年代に和太鼓の魅力、楽しさを伝えている。大学卒業後からはプロ奏者として活動。2013年に和太鼓の新たな可能性を求め「和太鼓 暁」を結成。伝統を踏襲しつつもオリジナリティ溢れる演奏を目指し、独自の表現を模索する。「心震わす熱い一打」をモットーに和太鼓の持つ無限の可能性を突き詰め、聴いている人の心に響き、人を元気にする演奏を目指す。2021年「東京2020オリンピック聖火ランナー」。2022年「三芳町ふるさと大使」。

2015年 第46回岡谷太鼓まつり(長野県)世界和太鼓打ち比ベコンテスト 最優秀賞(世界一)・文部科学大臣賞

2019年 第30回O・TA・I・KO 響(福井県)大太鼓「明神」一本打ちコンテスト 最優秀賞(日本一)・福井県知事賞

2019年 第14回大太鼓一本打ち全国大会(北海道) 最優秀賞(日本一)

2022年 第20回神恩感謝日本太鼓祭大太鼓一人打ちコンクール(三重県) 最優秀賞(日本一)

2023年 第36回富士山太鼓まつり大太鼓日本一決定戦(静岡県) 最優秀賞(日本一)

2023年 第21回神恩感謝日本太鼓祭大太鼓一人打ちコンクール(三重県) 最優秀賞(日本一)

2024年 第55回岡谷太鼓まつり(長野県)世界和太鼓打ち比ベコンテスト 優勝・長野県知事賞



染谷 美里

神奈川県横浜市出身。9歳より叔父に津軽三味線を習い始める。大学入学をきっかけに津軽三味線を由中信心師に師事。現代邦楽・現代音楽の三味線を野澤徹也師に師事。洗足学園音楽大学現代邦楽コース卒業。第41回津軽三味線世界大会唄付けB級部門優勝。老人ホームやコンサートホールなど様々な場所で演奏活動をし、津軽三味線の指導も勢力的に行う。



小林 美優

埼玉県三郷市出身。8歳で和太鼓、11歳で篠笛を始める。17歳よりプロデビューを果たす。数々の国際フェスティバルへのゲスト出演等、国内外で幅広く活動をする。

2017年 第2回全日本横濱コンクール 準優勝受賞

2018年 東京アジア打楽器コンクール青年の部 金賞受賞

2018年 埼玉県三郷市のPR大使に任命

2020年 和洋楽器混成バンドネオジャパネスクのメンバーとして活動開始

2024年 宮本亜門・平原綾香等が審査するNextアーティストに選出

現在は女性和太鼓奏者として力強くしなやかなプレイスタイル、和太鼓と篠笛の二刀流を武器に精力的に活動している。



鈴木 海

2018年、プロ和太鼓集団である和太鼓グループ彩に加入。国内外数多くの公演で大太鼓の独奏を担当。2023年同グループを卒業し独立。地元鎌倉・湘南を拠点に活動を始動。ソログループでの演奏活動、公演のプロデュース等を行う。また、人力車の俵夫として鎌倉の観光案内に取り組んでいる。



森住 秀斗

東京都府中市出身。幼少時より「武蔵国府太鼓舞会」にて地域の祭りや演奏会で活躍する。和太鼓部の名門・都立深沢高等学校に入学後は2年連続で全国大会に出場、関東大会では金賞受賞。日本とモンゴル戦後70周年記念式典の日本代表に抜擢。現在、TAIKO-LABにて講師、和太鼓奏者として活動している。

演奏経歴
明治神宮奉納演奏
シンフォニークルーズ船
ヘルム大使館
カナダ大使館
その他イベントでの演奏